



# 2022年度 第1四半期 決算補足説明資料

2022年8月1日

南海電気鉄道株式会社（東証プライム市場 9044 <http://www.nankai.co.jp/>）

# 2022年度 第1四半期 決算概要



# 1. 業績ハイライト

(単位:百万円)

	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率
営業収益	51,842	43,658	8,183	18.7%
営業利益	4,797	1,294	3,502	270.5%
営業外収益	681	741	△ 60	△ 8.1%
営業外費用	990	1,091	△ 100	△ 9.2%
経常利益	4,487	945	3,542	374.8%
特別利益	84	22,808	△ 22,724	△ 99.6%
特別損失	157	23,628	△ 23,470	△ 99.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,147	68	3,079	—

## <主な増減理由>

運輸業における輸送人員の増加や、流通業において前年同期に緊急事態宣言の発出に伴い商業施設を臨時休館したことによる反動等により増収増益

## 2. セグメントの構成状況（2022年6月末現在）

### 【連結子会社52社・非連結子会社17社・持分法非適用関連会社6社】

増減(対 2022年3月末) 連結子会社の減少 2社(グループ内合併)：南海ウイングバス金岡株式会社、  
ライフコミュニティ株式会社

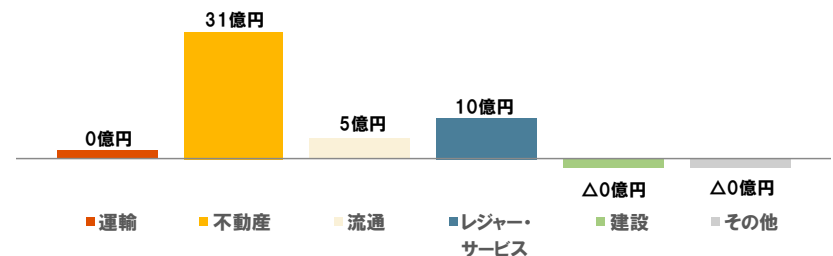
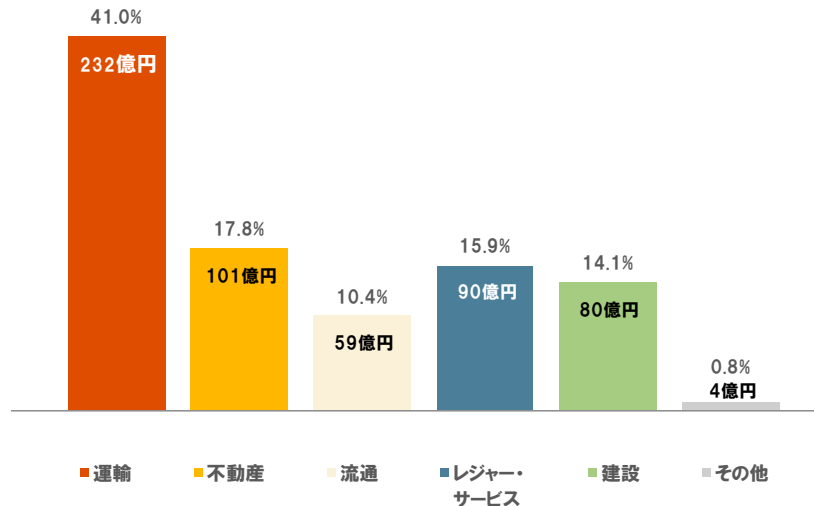
非連結子会社の増加 1社(新規設立)：eスタジアム株式会社



※当社は運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業に、泉北高速鉄道株式会社は運輸業と不動産業に重複して含まれております。

### 【セグメント別営業収益】

### 【セグメント別営業利益】

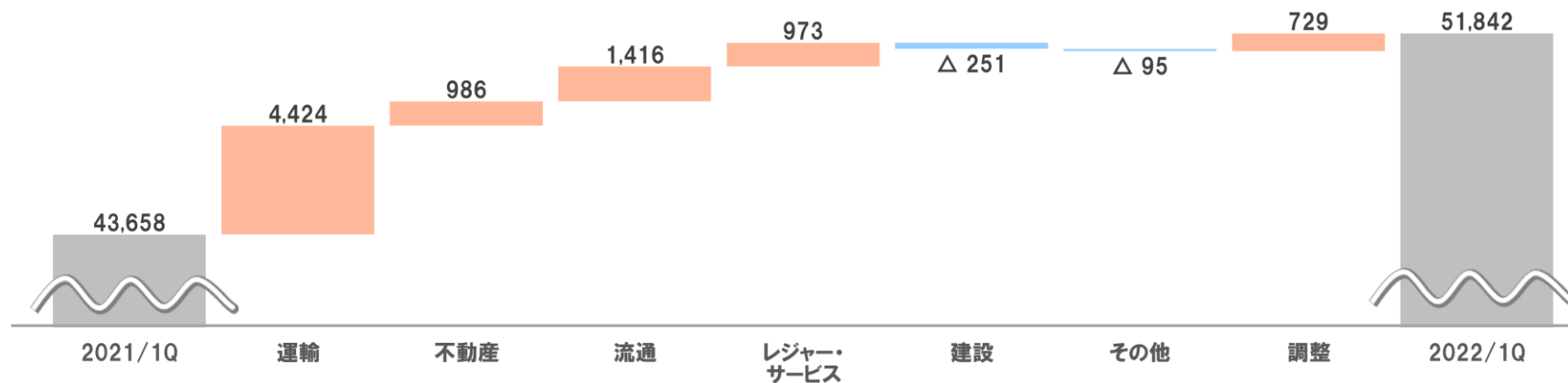


※ 構成比:セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

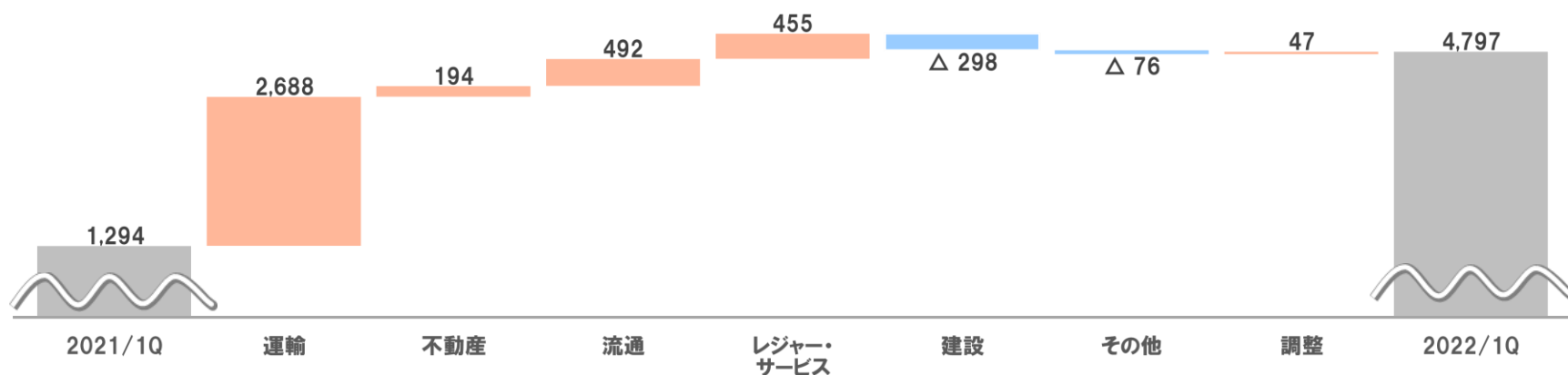
## 2. セグメント別営業収益・営業利益

### ① 営業収益の増減額

(単位:百万円)



### ② 営業利益の増減額



## 2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位:百万円)

	営業収益				営業利益			
	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率
運 輸 業	23,210	18,786	4,424	23.5%	47	△ 2,640	2,688	—
不 動 産 業	10,111	9,125	986	10.8%	3,179	2,984	194	6.5%
流 通 業	5,921	4,504	1,416	31.4%	500	8	492	—
レジャー・ サービス業	9,002	8,028	973	12.1%	1,035	580	455	78.4%
建 設 業	8,003	8,255	△ 251	△ 3.0%	△ 51	247	△ 298	—
その他の事業	435	530	△ 95	△ 18.0%	△ 64	12	△ 76	—
調 整 額	△ 4,842	△ 5,572	—	—	149	101	—	—
合 計	51,842	43,658	8,183	18.7%	4,797	1,294	3,502	270.5%

## 2. セグメント情報(運輸業)

(単位:百万円)

運輸業	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率
営業収益	23,210	18,786	4,424	23.5%
鉄道事業	13,325	11,101	2,223	20.0%
バス事業	4,436	3,718	717	19.3%
その他の運輸業	6,902	5,444	1,457	26.8%
調整額(セグメント内)	△ 1,453	△ 1,478	—	—
営業利益	47	△ 2,640	2,688	—
主な内訳				
鉄道事業	273	△ 1,577	1,850	—
バス事業	△ 355	△ 893	537	—

### <主な増減理由>

・鉄道事業やバス事業において前年同期と比べ輸送人員が増加したことや貨物運送業における増収等により増収、損益改善

## 2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表(個別)

(単位:百万円・千人)

全線		2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期外	6,200	4,271	1,928	45.1%
	定期	4,802	4,650	152	3.3%
	合計	11,002	8,922	2,080	23.3%
輸送人員	定期外	19,412	14,070	5,342	38.0%
	定期	31,191	29,505	1,686	5.7%
	合計	50,603	43,575	7,028	16.1%

(単位:百万円・千人)

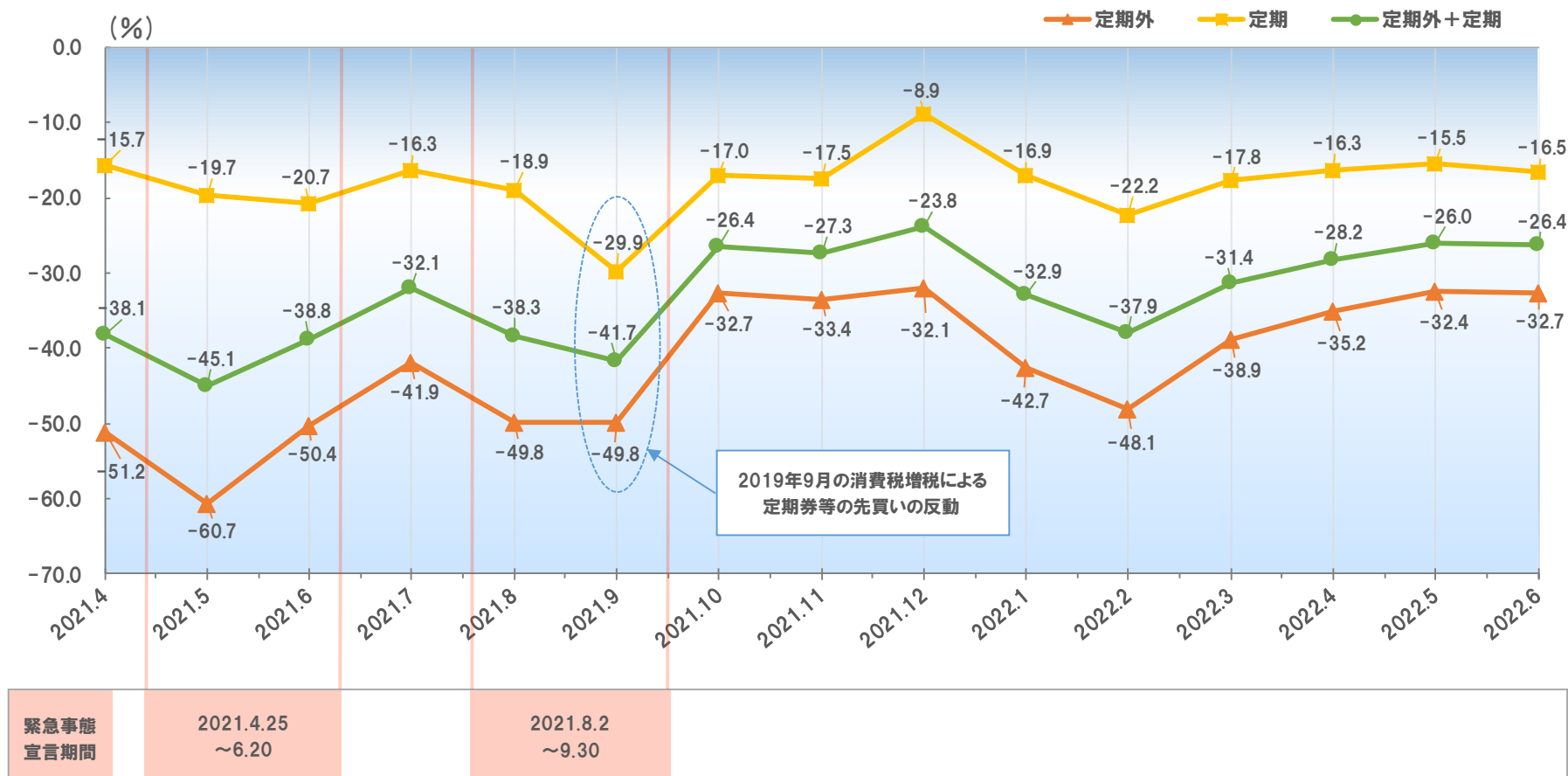
空港線		2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期外	747	392	354	90.4%
	定期	207	188	18	9.8%
	合計	954	581	373	64.2%
輸送人員	定期外	1,047	591	456	77.2%
	定期	709	636	73	11.5%
	合計	1,756	1,227	529	43.1%

‘なんかいいね’があふれてる



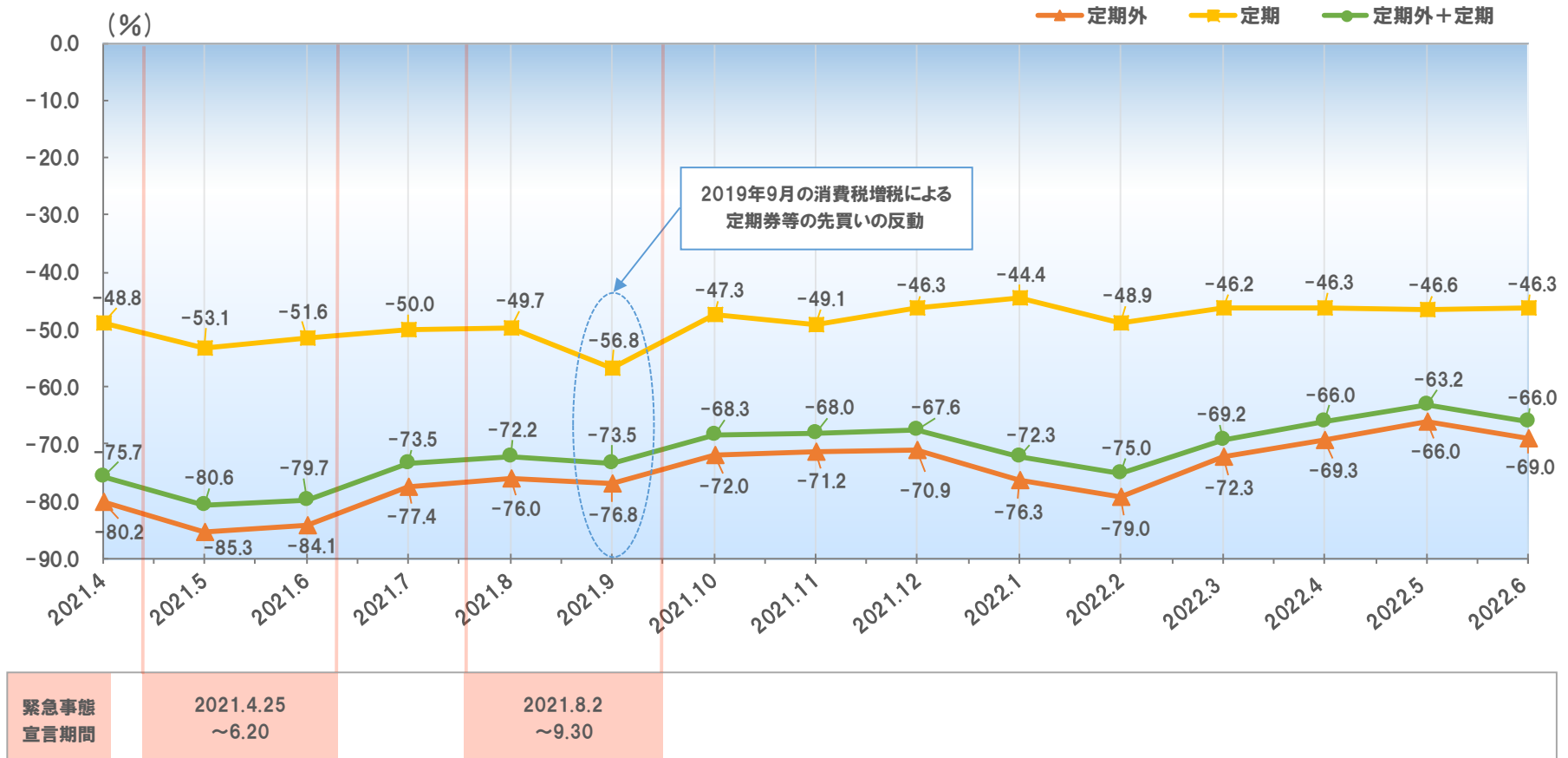
## 2. セグメント情報(運輸業)

### 【参考1】(個別-全線)鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



## 2. セグメント情報(運輸業)

### 【参考2】(個別-空港線)鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



## 2. セグメント情報(不動産業)

(単位:百万円)

不動産業		2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率
営業収益		10,111	9,125	986	10.8%
	不動産賃貸業	8,249	7,993	256	3.2%
	不動産販売業	1,906	1,277	629	49.2%
	調整額(セグメント内)	△ 44	△ 145	—	—
営業利益		3,179	2,984	194	6.5%
主な 内 訳	不動産賃貸業	3,151	3,032	119	3.9%
	不動産販売業	69	10	58	575.2%

### <主な増減理由>

- ・不動産賃貸業は、前年同期における緊急事態宣言発出の反動等により増収増益
- ・不動産販売業は、マンション販売の増加等により増収増益

## 2. セグメント情報(流通業)

(単位:百万円)

流通業	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率
営業収益	5,921	4,504	1,416	31.4%
ショッピングセンターの経営	3,366	2,209	1,157	52.4%
駅ビジネス事業	2,857	2,523	334	13.2%
その他の流通業	131	161	△ 30	△ 18.6%
調整額(セグメント内)	△ 434	△ 389	—	—
営業利益	500	8	492	—
主な内訳				
ショッピングセンターの経営	260	△ 57	318	—
駅ビジネス事業	259	80	178	220.3%

### <主な増減理由>

・ショッピングセンターの経営において、前年同期に緊急事態宣言の発出に伴い商業施設(なんばパークス、なんばCITY等)を臨時休館したことによる反動等により増収増益

## 2. セグメント情報(レジャー・サービス業)

(単位:百万円)

レジャー・サービス業	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率
営業収益	9,002	8,028	973	12.1%
ビル管理メンテナンス業	4,912	5,070	△ 157	△ 3.1%
その他のレジャー・サービス業	4,555	3,407	1,147	33.7%
調整額(セグメント内)	△ 464	△ 449	—	—
営業利益	1,035	580	455	78.4%
主な内訳				
ビル管理メンテナンス業	147	195	△ 47	△ 24.4%

### <主な増減理由>

- ・ビル管理メンテナンス業は、ビルメンテナンス収入の減少等により減収減益
- ・その他のレジャー・サービス業は、ポートレース施設賃貸業や旅行業において新型コロナウイルス感染症の影響が前年同期と比べ縮小したこと等により増収増益

## 2. セグメント情報(建設業 / その他の事業)

(単位:百万円)

建設業	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率
営業収益	8,003	8,255	△ 251	△ 3.0%
建設業	8,004	8,264	△ 260	△ 3.2%
調整額(セグメント内)	△ 0	△ 9	—	—
営業利益	△ 51	247	△ 298	—

<主な増減理由> 完成工事高の減少等により減収、利益率の低下等もあり減益

(単位:百万円)

その他の事業	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	増減率
営業収益	435	530	△ 95	△ 18.0%
その他の事業	437	532	△ 95	△ 17.9%
調整額(セグメント内)	△ 2	△ 1	—	—
営業利益	△ 64	12	△ 76	—

<主な増減理由> 工事監理収入の減少等により減収減益

### 3. 営業外・特別損益の状況

(単位:百万円)

	2022/1Q 実績	2021/1Q 実績	増減額	摘要
<b>営業外収益</b>	<b>681</b>	741	△ 60	
受取利息	1	0	0	
受取配当金	497	372	125	
雑収入	182	368	△ 186	
<b>営業外費用</b>	<b>990</b>	1,091	△ 100	
支払利息	902	984	△ 81	
雑支出	88	106	△ 18	
<b>特別利益</b>	<b>84</b>	22,808	△ 22,724	
工事負担金等受入額	69	22,707	△ 22,638	前期:高石市内連続立体交差化工事(上り線)他
その他	14	100	△ 85	
<b>特別損失</b>	<b>157</b>	23,628	△ 23,470	
固定資産除却損	76	201	△ 124	
工事負担金等圧縮額	55	22,704	△ 22,649	前期:高石市内連続立体交差化工事(上り線)他
その他	26	722	△ 696	前期:商業施設臨時休館期間にかかる固定費 他

## 4. 資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円)

	2022/1Q末	2021年度末	増減額	主な増減理由
流動資産	82,981	85,147	△ 2,166	●流動資産 ・受取手形、売掛金及び契約資産の減少 △20億円
固定資産	834,963	835,829	△ 865	●固定資産 ・減価償却に伴う建物及び構築物の減少 △40億円 ・建設仮勘定の増加 +38億円
資産合計	917,944	920,976	△ 3,031	●負債 ・支払手形及び買掛金の減少 △41億円
負債合計	657,627	660,260	△ 2,632	【有利子負債残高】 (単位:億円)
純資産	260,317	260,716	△ 398	●純資産 ・親会社株主に帰属する四半期純利益 +31億円 ・剰余金の配当 △28億円 ・其他有価証券評価差額金の減少 △4億円
負債純資産合計	917,944	920,976	△ 3,031	

	2022/1Q末	2021年度末	増減額
有利子負債	4,818	4,824	△ 6
純有利子負債	4,450	4,460	△ 9